

会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成 27 年度旧石器八テナ館運営委員会				
事務局 (担当課)		文化財保護課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 3 7 1 (直通)				
開催日時		平成 28 年 1 月 1 2 日 (火) 1 4 時 0 0 分 ~ 1 5 時 4 0 分				
開催場所		市立史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館 (実習・講習室)				
出席者	委員	5 人 (別紙出欠表のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	5 人 (文化財保護課長、同総括副主幹、同主任、学習指導員 2)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 議 題 (1) 平成 26 年度 10 月期 ~ 27 年度 12 月期の事業実施状況等について (2) 平成 28 年度以降の事業実施計画について (3) その他 2 その他				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

あいさつ

小俣文化財保護課長あいさつ

1 議 題

(1) 平成 26 年度 10 月期 ~ 27 年度 12 月期の事業実施状況等について

当該期の活動概要について報告し、入館者数の微増推移や学校利用(小・中・高)の増加、定例体験教室への親子連れ参加の定着など特徴的な点を説明した。
質疑なし。

(2) 平成 28 年度以降の事業実施計画について

平成 28 年度以降の事業の取り組み方針について、 設定目標等の確認 情報発信の充実 学校利用の促進 ボランティアとの協働、関連機関等との連携 の 4 項目について説明した。

情報発信については、単独の HP 開設が必要ではないか。塩田自治会では、若い自治会員が人脈づくりを目的に「チームまちづくり」を結成して、SNS 発信している。魅力ある事業に人は集まるので、今何をやっているのかを即時に PR するため紙媒体ではなくインターネットで普及する環境を整えたらよい。さらに、そうした若い世代の人材をこの委員会の委員に抜擢するとよいと思う。また、上の段のテクノパイル田名に集まる企業には大きく 2 つの組合があり、そこに呼びかけを行って職域に接するハテナ館への来館を促すことも必要ではないか。事業の企画については、専門的な内容が好きで集う人々向けの“ 学術バージョン ” と一般の人が気軽に参加できる“ 子ども向けバージョン ” で構成すればよいのでは。そして、田名は広い地域でいろいろな施設が存在するため、スタンプラリーのような事業でそうした地域資源を周知することも重要と考える。

学校現場では、新規採用教員が増加する傾向にある。研修機会として案内、設定できれば効果に期待できそうである。また、学校との連絡に際しては、学級活動が落ち着く午後 4 時以降であれば、教員も対応しやすくなると思う。学校利用の促進の点からは、緑区澤井のふるさと自然体験教室「やませみ」での校外活動時に見学した縄文土器の価値が分からなかったのが、当館では遺跡や出土品などが理解できる < 情報センター > のような役割を担っていただければうれしい。

中長期的なテーマ設定による事業企画については、間もなく開館 10 周年となることから、各種イベントの立案に向けて努力してもらいたい。その際には、関連事業としての展示替えや製作物改修、建物施設修繕も十分視野に入れてもらいたい。

周辺のサイン改善について、当館屋根に大書サインを施し、さがみ縦貫道の相模原愛川 IC からの案内に役立ててはという意見が寄せられているが、いかが思われるか。

屋根大書が方法として可能かどうか分からないが、こうしたサイン計画についても先ほど同様、若い世代の意見を参考にされたいかがか。当館を知らない人をひきつけるネーミングセンスが大切になると思う。

(3) その他

委員発議は特になし。

2 その他

次期委嘱替えについて説明し、選出母体で人事上の異動がない場合は可能な限り継続就任を依頼した。

委員謝礼の支払い事務で、個人番号（マイナンバー）の収集が発生すると考えられるので、その際は別途、案内させていただく。

以 上

平成 27 年度旧石器八テナ館運営委員会 出欠表

(平成 28 年 1 月 12 日開催)

五十音順

氏名	分野等	所属等	備考
あまり 甘利 修	学校教育関係者	弥栄小学校校長	出席
あんびる 安蒜 政雄	学識経験者(考古学)	委員長 明治大学教授	出席
いちかわ 市川 憲子	ボランティアガイド代表	田名向原遺跡案内・普及実行委員会	出席
えなり 江成マサ子	地域住民代表	八テナ館と地域をつなぐ会副会長	欠席
くぼ 久保 純子	学識経験者(自然地理学)	早稲田大学教授	欠席
たどころ 田所 昌訓	地域住民代表	副委員長 田名地区自治会連合会会長	欠席
なかがわ 中川 のぶ 伸雄	地域住民代表	平成 26 年度塩田自治会副会長	出席
みやはら 宮原 さち 幸雄	学校教育関係者	市教育委員会学校教育課指導主事	出席